

読書紹介バザールの準備

友達にどんな形で紹介するか

友達に紹介したい内容をどんな形で紹介していくか、そのプランをつくっていききました。生徒が作成したプラン例は以下の通りです。

- ① チラシをわたして、どんな本なのか、だいたいを分かってもらう。
- ② ミニかべ新聞やチラシを見ながら説明する。
 - 気に入っている場面
 - 工夫されているところ
- ③ 本の一推しのところを紹介する。
 - 朗読
 - その場面の説明
- ④ 他の作品を紹介する。
- ⑤ 友達（聞き手）から質問を受け付ける。
- ⑥ 質問に答える。
- ⑦ 友達（聞き手）に感想を聞く。

- ① 紙芝居で、ある程度のあらすじを紹介する。
- ② 図を使って登場人物を説明する。
- ③ おもしろいところを本（実物）を使って紹介する。
- ④ 作者について写真や資料を使って紹介する。
- ⑤ 作品についてのクイズを出す。
- ⑥ 友達（聞き手）からの質問タイムを設ける。
- ⑦ 友達（聞き手）に感想を言ってもらう。

共通して紹介する内容

共通して紹介する内容として、次の2つを用意しました。

- 発表テーマ 自分が相手に最も伝えたいこと
- キャッチコピー 読んでみたいと思わせる一言を

発表テーマの主なものは、以下の通りです。

- “奇想天外な冒険” アリスとその仲間たち
- 己の信念をつらぬいた英雄たち
- こんな子はきっといる、あなたのまわりにも。もしかしたらあなた自身
- 戦争のまっただ中を逞しく生きる少年H
- 本当の家族とはなにか
- あなたはあなたの中学生ホームズになりきって
- 自分の大切なものを見つけてください

キャッチコピーの主なものは、以下の通りです。

- 笑いを求めている人にこの1冊
- これを読めばさくらもこのとりこになる
- 真の英雄ここに集う
- あなたも空想科学大学に入学してみませんか
- 月世界の秘密が今解き明かされる
- あなたの周りも感動の渦に巻き込む『ハチ公物語』
- 読まなきゃ絶対損 この1冊を読めばあなたも賢治ワールドへ引きずり込まれる